

今を未来に



学ぶことが楽しい学校 だいすき・つながる・じっくり・やってみる・すこやか・まなぶ

学校づくりビジョンと 5つの重点目標の取り組み



本校の学校づくりビジョンは、平成21年度より保々中学校区で取り組んでいる「18年間（社会へ）の育ちのプログラム」を基に、「『今』を未来につなげられる子」をめざし、「豊かな感性」「やりきる態度」「生きぬく基礎」の育成に向けて、5つの重点目標などに取り組んでいます。

3つのつけない力と6視点

つけない力	6つの視点
豊かな感性	だいすき 自分やまわりの人を大切に、自信を持つ
	つながる 出会いを通して、誰とでもつながる
やり切る態度	じっくり 工夫を重ね、ねばり強く取り組む
	やってみる 自ら具体的な目標をたて、チャレンジする
生きぬく基礎	すこやか 丈夫な体、強い心を持つ
	まなぶ 自ら学び続けられる

子どもたちが「今」を未来につなげていくために、この3つのつけない力・6つの視点があるように関係しているか、下の自転車モデルで説明します。

Illustration: niwa yuki



子どもたちは、教科等において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を学びます。しかし、それを学ぼう、活用しようとするには、学びに向かう力＝「やり切る態度」「生きぬく基礎」が必要です。また、獲得したものをどう活用するかというコンパスとして「豊かな感性」が大切になってきます。

すべての子どもたちの進路保障に向けて、誰もが幸せになれる、差別を許さない社会をめざすために、人を大切にする「豊かな感性」を使い、その方向に向けて「生きぬく基礎」「やり切る態度」で強くペダルをこぎだす。今を未来につなげるためには、この3つの力が必要なのです。そして、一人ではこぎだせなかったり、倒れやすかったりしても、なかまとなら、その自転車は力強く進んでいくのです。

具体的には、別紙「5つの重点目標の取り組み」をもとに、子どもたち、保護者・地域のみならず、ご家庭でもいっしょに取り組んでいきたいと思っております。ご家庭でもいっしょに取り組んでいただきたい項目は青字となっています。ご意見等ありましたら、学校までお聞かせください。

お迎えについてのお願い

車での児童の送迎にかかわって、保護者の方に以下のようにお願いしております。今年度も、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

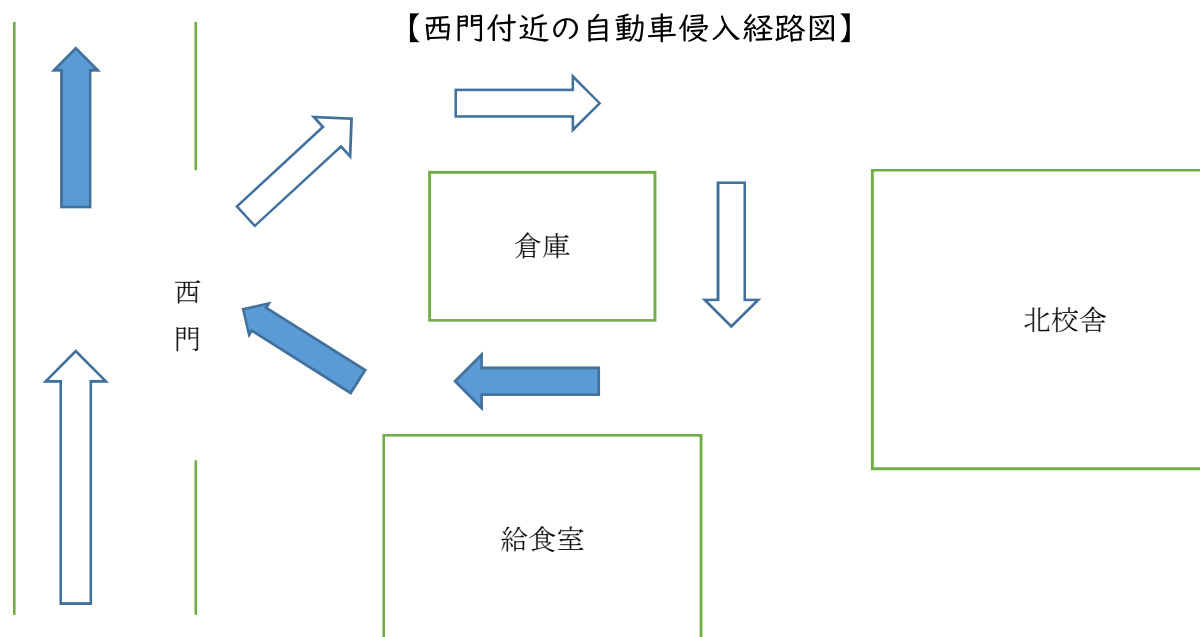
1 理由がある場合を除き、保護者の方による児童の送迎はできる限り控えてください。

駐車場のスペースの確保が難しく車の駐車や対向などではご不便おかけしています。お迎えが重なり、心配な状況になることもあります。毎日の登下校において、自分にできることをしっかりと続けることは、やり切る態度（視点「じっくり」）を育むことにもつながります。また徒歩で同じ方向で帰る児童を減らさないことは安全面の点からも有効です。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2 お子様を送迎される場合は、以下のルートでお帰りください。

小学校西門から出る際には、中学校側へ右折し、保々中第2グラウンド前の農道を西進した後、八風街道へ出てください。

学校西側道路において、送迎される方の駐停車により農作業車が進入できなかつたり、交通事故発生の危険が心配されたりするなど、地域や保護者の方から心配やお困りの声をいただいています。そのため、送迎時などに学校西門からお車で出られる場合は、中学校側への迂回をお願いします。



なお、本校職員につきましては、緊急対応時、また時間帯によっては、西門を左折して八風街道へ出る場合があります。学童保育利用者の保護者様にも、学童保育所職員様を通じて同様の連絡をさせていただきます。交通事故防止と、児童のやり切る態度を育むためにもご協力をお願いします。

給食関係車両の通行および駐車スペース確保にご協力ください。

小・中学校の給食関係の大型トラックが搬出入でこの道路を通ります。大型トラックは、農道の道幅では右左折ができないため、この道路を往復します。迂回経路でのお帰りにご協力をお願いします。

また、給食室周辺に関係車両を駐車して作業等を行います。給食室周辺の駐車スペース確保にご理解ご協力をお願いします。